

# フローレベラー<sup>®</sup>S



登録番号	1304035
放散等級 区分表示	F☆☆☆☆

## 標準施工要領

### 1 下地調整

- 下地のレイタンス、油分、ほこり、接着剤(黒のり等)等は、接着不良の原因となりますので、丁寧に除去・清掃してください。
- コンクリート上のレイタンスや雨に打たれた脆弱部は、サンダー、ポリッシャー掛け等で完全に除去し、健全な下地面を露出させてください。



### 2 レベル出し

- 仕上げ面を表示するために墨出しをし、レベルポイント(あたり)を設置してください。

### 3 プライマー塗布

- プライマーの塗布は左官用刷毛、デッキブラシ等を用いて下地に刷り込むように塗布し、十分に浸透させてください。プライマーが未乾燥状態で次工程の作業に移ると、仕上り不良や接着不良等の原因となりますので、十分乾燥させてください。

#### SLプライマーONE

成分	アクリル系共重合ラテックス
塗布方法	1回塗布 3倍希釈液 (SLプライマーONE 1:水 2)
塗布面積	150~180m <sup>2</sup> /缶

\*雨打たれ、軽量・高強度コンクリート下地への施工は弊社へお問い合わせください。

### 4 練混ぜ

- 所定量の水を高速ミキサー等に入れ、攪拌しながら徐々に「フローレベラーS」を投入し、投入終了後3分間以上練り混ぜてください。

### 5 流し込み

- 練混ぜした「フローレベラーS」を部屋の隅から順に流し込み、トンボか金鏝でレベルポイントに合わせて均してください。
- 流し込みは、練り混ぜ後15分以内で行ってください。
- 床用は、塗厚30mm以下で使用ください。



### 6 養生

- 硬化するまでは直射日光・雨・風を防ぐために窓は閉め切ってください。十分に硬化するまでは荷重、振動、衝撃等を避けてください。
- 貼り物仕上げまでの養生期間は夏期(3日以上)、冬期(7日以上)が標準です。十分に乾燥していることを確認して仕上げ材を施工してください。(含水率目安8%以下)



## 特長

### 速硬性

施工約4時間後の軽歩行が可能です。強度の発現が早く、含水率の低下が早い為、早期の貼り床仕上げを可能にしました。

### 工期短縮と省力化

高速ミキサーと圧送ポンプの施工機械を組み合わせることより、大幅な工期短縮と省力化ができます。

### 優れた耐水性

「フローレベラーS」はセメント系ですので、硬化後は耐水性に優れ、高い強度を示します。

## 用途

- 塩ビタイル、長尺シート、クッションフロア、木質系床材等の貼り床の下地。
- 畳、カーペット、じゅうたん等の敷床の下地。

## 標準仕様

製品荷姿	25kg/袋	
練混ぜ水量	清水 約6リットル	
適用下地	コンクリート、モルタル	
施工厚み	5~30mm	
施工面積	1袋	約1.5m <sup>2</sup> (厚み10mm)
	100m <sup>2</sup>	約67袋 (厚み10mm)

## 物性 (試験結果(写))

試験項目	試験結果		JASS 15M-103 セルフレベルング材の品質基準	
フロー値 [cm]	24.5		19以上	
凝結時間 [時間-分]	始発	1-31	始発	0-45以上
	終結	2-20	終結	20-00以内
圧縮強度 [N/mm <sup>2</sup> ]	26.2		20以上	
下地接着強度 [N/mm <sup>2</sup> ]	2.3		0.7以上	
表面接着強度 [N/mm <sup>2</sup> ]	2.7		0.5以上	
長さ変化 [%]	0.03		0.12以下	
耐衝撃性	割れ及びひはがれなし		割れ及びひはがれないこと	

(試験場所: (財)建材試験センター)

## 施工上の注意

1. 勾配を必要とする場所の施工はできません。
2. 下地コンクリートは、打設後1ヶ月以上養生し、乾燥を良く確認して、施工してください。剥離の原因となります。
3. 下地コンクリートに油が浸透していたり、塗料・接着剤が残っている場合は施工しないでください。
4. 「フローレベラーS」は貼り床下地材として使用してください。塗り床仕上げの場合は、弊社までお問い合わせください。
5. 「フローレベラーS」は既調合品です。現場にて他の材料を混入しないでください。
6. 気温が5℃以下の場合は施工を避けるか適当な保温養生を行ってください。
7. 床仕上げ材の施工は、1ヵ月以内を標準とし、それ以上の期間放置する場合はシート等で養生してください。



## 注意事項

### ■ 応急措置

1. 目に入った場合、絶対に目をこすらずに、速やかに清浄な水で最低15分洗眼した後、医療措置を受けてください。
2. 皮膚に付着した場合は、速やかに水で洗い流し、必要に応じて医療措置を受けてください。
3. 吸入した場合は、速やかに新鮮な空気の場所に移し、咳等がおさまらなければ医療措置を受けてください。
4. 誤って飲み込んだ場合は、水でよく口の中を洗浄してください。被災者の意識が朦朧としている場合、意識がない場合は、無理に吐かせないで、速やかに医療処置を受けてください。

### ■ 使用上の注意

1. 気温が5℃以下の場合は施工を中止するか、保温状態がとれる環境で施工してください。
2. 破袋または一度開封して放置された材料は使わないでください。
3. 本製品はセメント製品につき湿気厳禁です。  
雨露や直射日光を防ぎ、パレット等を敷き床面から離し、通気の良い場所で保管していただき、製造後2ヶ月までを目安に使用してください。

### ■ 取扱い上の注意

1. 目・皮膚等への接触をさけるため、適切な保護具(手袋、長靴、保護メガネ、防塵マスク等)を着用してください。
2. 取扱い後は顔、手、口等を水洗してください。

### ■ 輸送上の注意

1. 粉塵のたたない方法で輸送してください。
2. 破袋、損傷、容器からの漏れ、荷崩れ等の防止を確実に行ってください。
3. 湿気、水漏れに注意してください。

### ■ 漏出時の注意

1. 回収作業には、手袋、長靴、保護メガネ、防塵マスク等の保護具を着用してください。
2. 粉塵が飛散しないように注意してください。
3. 濃厚な洗浄水は中和、希釈処理等により、河川等に直接流出しないように対策をとってください。
4. 飛散したものは掃除機等で吸い取って回収してください。または、スコップ、帚等で集め袋等に回収してください。
5. 付着したものは水で洗浄してください。

### ■ 廃棄上の注意

1. 残余廃棄物は固化後廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき廃棄してください。
2. 洗浄水等の排水は、水質汚濁防止法等の関係諸法令に適合するように十分留意してください。
3. 処理等を外部の業者に委託する場合は、都道府県知事等の許可を受けた産業廃棄物処理業者に産業廃棄物管理表(マニフェスト)を交付して委託し、関係法令を遵守して適正に処理してください。
4. 使用済み容器は産業廃棄物として処分してください。

### ■ その他

1. その他の必要事項については、製品安全データシートをご覧ください。

### ■ カタログに関する注意事項

1. 本カタログに記載されている数値は、測定値の代表例です。
2. 本カタログの内容は、予告無しに変更することがあります。
3. 本カタログ記載の用途は、本製品の当該用途へ使用した結果を保証するものではありません。
4. 本カタログは2013年5月に作成しました。

## 株式会社 トクヤマ エムテック

URL <https://www.k-tokuyama.co.jp>

本社・東日本営業Gr 103-0023 東京都中央区日本橋本町4-8-16 KDX新日本橋駅前ビル3F  
TEL 03-6265-1075 FAX 03-6265-1073

中日本営業Gr 573-0102 大阪府枚方市長尾家具町3-8-3  
TEL 072-857-2770 FAX 072-857-1125

西日本営業Gr 812-0055 福岡県福岡市東区東浜2-82-2  
TEL 092-642-9070 FAX 092-642-9071

首都圏セメント建材開発センター 299-0268 千葉県袖ヶ浦市南袖10  
TEL 0438-60-8770 FAX 0438-60-8370

工場 / 枚方工場(大阪) 袖ヶ浦工場(千葉) 九州製造拠点:(株)熊本硅砂鉱業(熊本)

販売店